



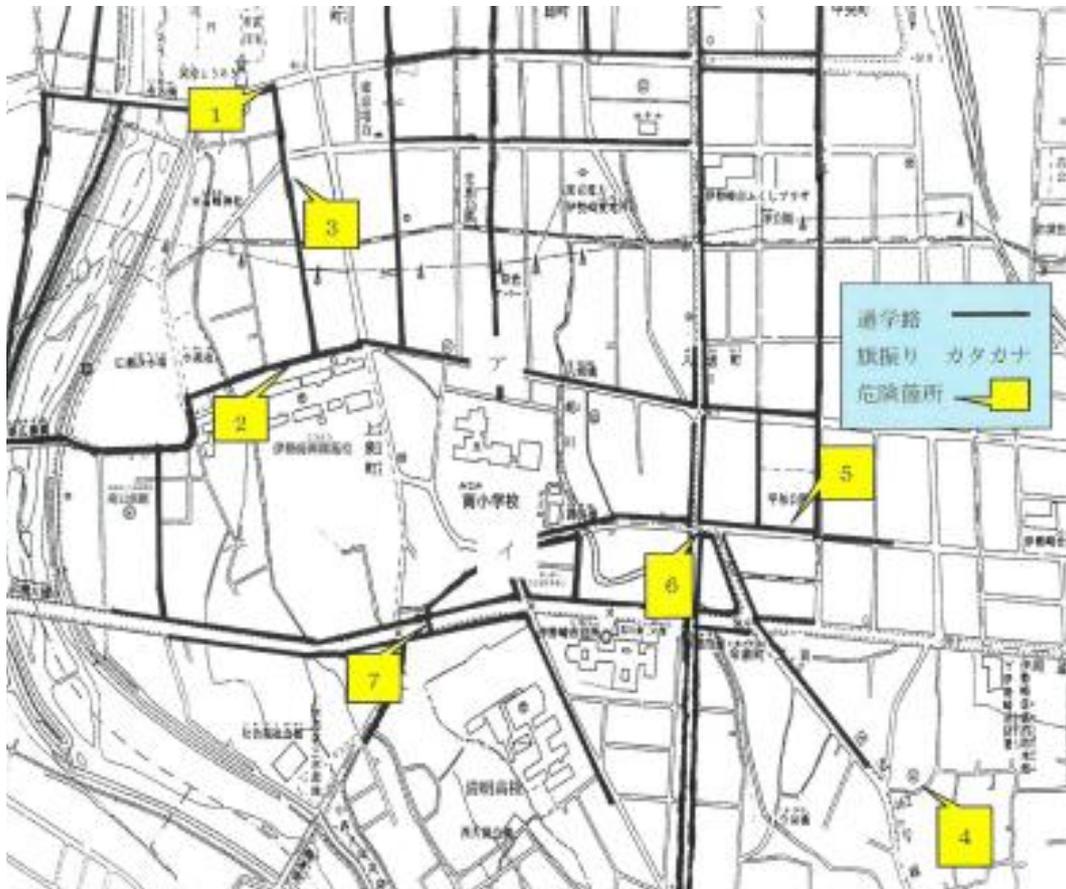
学校通信

みなみ

伊勢崎市立南小学校
第7号
令和5年6月21日(水)

登下校で特に気を付けたい所

早いもので1学期も残り1ヶ月となりました。4月から子どもたちは大きな事故に遭うことなく、登下校ができてることが何よりです。引き続き、子どもたちが事故に遭わないように、今回の学校通信では、本校の通学路の中で、特に注意をしなければならないところを特集でお知らせします。下の地図で番号の入った箇所は、保護者の方々から特に気を付けた方がよいところとして以前、指摘をもらった所です。この7箇所を写真で具体的に説明します。



①榎木時計店前 三光町12番地16付近



①は興陽高校から北に直進した細い道路で、この道路から大通りが見えにくく、大通り沿いを通っている歩行者や自転車などが見えにくくなっています。大通りに出るときは、しっかり左右の確認が必要です。

②上泉町212番地付近（左）と③三光町20番1号西側道路付近（右）



②の所は側溝ががたがたして、通るときは注意が必要です。

③の道路では側溝のアスファルトが欠けている所があり、気を付けて歩く必要があります。

④今泉町2丁目942-1番地付近



④の道路の先は一時停止になっていますが、「止まれ」の停止線の路面標示が薄くなっていて、一時停止をしない車両が多く見られます。また、道幅は狭いのですが、抜け道として多くの車両がスピードを出して通っています。

⑦今泉町2丁目331-1付近の歩道橋

⑤今泉町2丁目827番地付近



⑤の道路では、通学時にスピードを出していたり、道路標識を無視して運転したりしている車両が多いという指摘がありました。また、ガードレールもないことから、注意して歩行をする必要があります。



⑦の歩道橋の階段は、雨の日は濡れて、滑りやすくなります。

⑥今泉町2丁目付近



⑥の所は、自動車や自転車の車両や歩行者の通行が多いところです。一時停止をしない車両も多く見られることから、気を付けて通る必要があります。

今回、学校通信で取り上げた7箇所については、市教育委員会へ見通しの悪いところにはカーブミラーの設置、側溝及びその周辺のアスファルトの整備、「止まれ」の停止線路面表示の塗り直し等を要望してあります。また、速度違反や一時停止違反の車両が多く見られるところには、交通取り締まりを強化する等の対策を講じてもらいたいことを伝えてあります。